

「東海・東南海・南海地震の 連動性評価研究」

「海底地殻変動観測研究」

合同成果報告会

日時：平成 24 年 **7 月 8 日 (日)・9 日 (月)**
8 日 / 10:00 - 17:10 9 日 / 10:00 - 17:00 両日 9:30 開場

場所：大阪商工会議所・国際会議ホール
地下鉄堺筋本町駅および谷町 4 丁目駅より徒歩 7 分

入場無料

主催：文部科学省、海洋研究開発機構、東京大学大学院情報学環、東北大学災害科学国際研究所(予定)
後援：大阪府(予定)

お問い合わせ先：独立行政法人 海洋研究開発機構 地震津波・防災研究プロジェクト
電話番号：045-778-5667 e-mail：donet_info@jamstec.go.jp

東海・東南海・南海地震の連動性評価研究 海底地殻変動観測研究

Program

合同成果報告会

7月8日 10:00-17:10

司会進行 大牟田智佐子(毎日放送メディア報道部 副部長)

10:00-10:10 開会の挨拶

文部科学省 地震・防災研究課課長:寺田博幹

10:10-12:40 調査観測分野から

10:10-10:30 概要説明

海洋研究開発機構プロジェクトリーダー:金田義行

10:30-12:10 成果報告

- ◆ 南海トラフ海域地震探査・地震観測 (海洋研究開発機構)
- ◆ 切迫度の高い震源域の先行調査観測 (東北大学)
- ◆ 紀伊半島沖における稠密・広帯域長期海底地震観測 (東京大学地震研究所)
- ◆ 陸域機動的な地震観測による付加体・プレート境界付近の構造調査 (防災科学技術研究所)
- ◆ プレート境界域の連動性に関する地殻媒質の総合評価 (東京大学新領域)

12:10-12:40 討論

12:40-13:50 昼休み

13:50-16:20 シミュレーション分野から

13:50-14:10 概要説明

京都大学教授:平原和朗

14:10-15:50 成果報告

- ◆ プレート境界面のすべりの時空間発展に関するデータベース構築 (名古屋大学)
- ◆ 津波堆積物からわかる巨大南海地震の歴史 (高知大学)
- ◆ シミュレーション手法と物理モデルの高度化 (京都大学)
- ◆ 連動条件評価のためのシミュレーション研究 (東京大学地震研究所)
- ◆ 地震発生サイクル多様性のメカニズム解明 (海洋研究開発機構)

15:50-16:20 討論

16:20-16:35 休憩

16:35-17:05 講演

16:35-16:45 「連動型巨大地震の地震津波防災の観点から」

東京大学教授:古村孝志

16:45-17:05 「減災対策への貢献」

～都市域の地震動予測と
構造物の被害予測・減災戦略の策定～
名古屋大学教授:福和伸夫

17:05-17:10 挨拶

海洋研究開発機構プロジェクトリーダー:金田義行

7月9日 10:00-17:00

司会進行 池田賢(四国放送アナウンサー)

10:00-10:10 挨拶

大阪府危機管理室長:吉村庄平

10:10-12:00 防災分野から

10:10-11:30 成果報告

- ◆ 東海・東南海・南海地震の強震動と津波の再評価ー東北地方太平洋沖地震の発生を受けて (東京大学)
- ◆ 津波災害の高精度予測に基づく人的被害軽減戦略の策定 (東北大学)
- ◆ 将来の地域社会特性を反映した災害対応、復旧・復興戦略の策定 (京都大学)
- ◆ 地域研究会の開催 (海洋研究開発機構)

11:30-12:00 討論

12:00-13:30 昼休み

13:30-15:10 海底地殻変動研究から

13:30-13:40 概要説明

東北大学教授:藤本博己

13:40-14:40 成果報告

- ◆ 東北地方太平洋沖地震後の日本海溝沿いの海底地殻変動観測の強化計画 および南海トラフでの連続観測の試み (東北大学)
- ◆ 駿河ー南海トラフにおける海底地殻変動観測の成果と課題 (名古屋大学)
- ◆ 南海トラフにおける海底地殻変動観測結果と海底基準点の増設 (海上保安庁)

14:40-15:10 討論

15:10-15:30 休憩

15:30-16:55 パネル討論会

「南海トラフ巨大地震への課題」

進行役 海洋研究開発機構プロジェクトリーダー:金田義行

パネリスト 東京大学教授:古村孝志
内閣府参事官:藤山秀章
大阪府危機管理室長:吉村庄平
高知県危機管理室副部長:北川尚
関西なまずの会:大牟田智佐子

16:55-17:00 閉会の挨拶

海洋研究開発機構理事長:平朝彦

Access

大阪商工会議所 国際会議ホール

大阪市中央区本町橋2-8

最寄駅

地下鉄堺筋線・堺筋本町駅
地下鉄谷町線・谷町4丁目駅
いずれも徒歩7分

